

本資料のうち、枠囲みの内容は、
商業機密あるいは防護上の観点
から公開できません。

伊方発電所設計及び工事計画審査資料	
資料番号	PL-04
提出年月日	令和2年9月24日

伊方発電所 3 号機

発電用原子力施設の溢水防護に関する 補足説明資料 (デジタル安全保護系への変更工事)

令和 2 年 9 月
四国電力株式会社

1. 概要

本資料は、溢水評価が必要となる設備（以下、「溢水評価対象設備」という）である安全保護系ロジック盤及び安全保護系計器ラックについて、本工事で安全保護系ロジック盤の取替え及び安全保護系計器ラックの一部の改造を行うことを踏まえて、溢水影響により溢水評価対象設備の要求される機能を損なうおそれがある高さ（以下「機能喪失高さ」という。）及び設置される溢水防護区画を説明するものである。

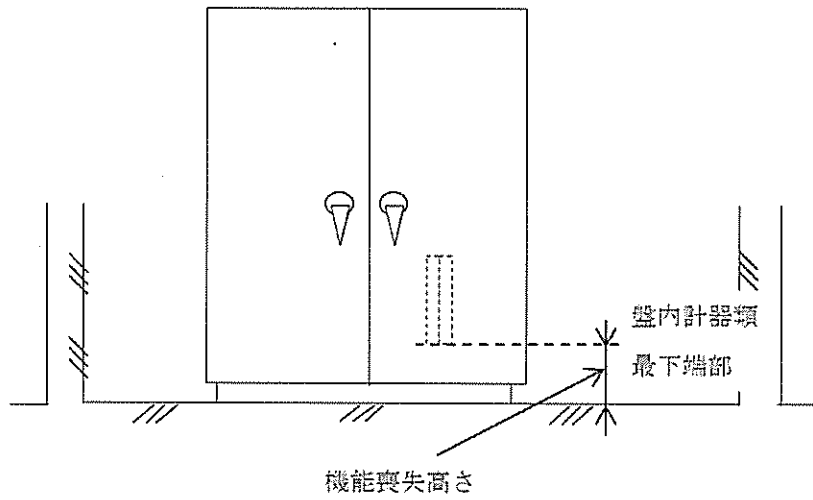
2. 溢水評価対象設備の機能喪失高さ

電気盤の機能喪失高さの考え方を第1表及び第1図に示したうえで、溢水評価対象設備の機能喪失高さを第2表に記載する。

安全保護系ロジック盤及び安全保護系計器ラックの機能喪失高さは、本工事の前後においても変更はなく、設置される溢水防護区画にも変更はないことから、既工事計画の没水評価に影響を与えるものではない。

第1表 機能喪失高さの考え方

機器	機能喪失高さ
電気盤	盤内の計器類の最下部



第1図 機能喪失高さの考え方（電気盤）

第2表 溢水評価対象設備の機能喪失高さ

系 統	設 備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (注1)	機能喪失高さ	
					変更前	変更後
電気盤	安全保護系ロジック盤 3号(トレンA)	3-4-G	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系ロジック盤 3号(トレンB)	3-4-I1	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系ロジック盤 3号(トレンC)	3-4-G	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系ロジック盤 3号(トレンD)	3-4-I1	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系計器ラック 3号(チャンネルI)	3-4-G	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系計器ラック 3号(チャンネルII)	3-4-I1	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系計器ラック 3号(チャンネルIII)	3-4-G	原子炉 補助建屋			
電気盤	安全保護系計器ラック 3号(チャンネルIV)	3-4-I1	原子炉 補助建屋			

(注1) 溢水評価上基準となる床高さを示す。